

# Getac

*PS535F*

ユーザマニュアル

マニュアルの最新バージョンはGetacホームページ [www.getac.com](http://www.getac.com) にアクセスしてください。

## 商標

Microsoft, Windows, the Windows logo, Windows Media, Outlook and ActiveSync は米国及びその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。Microsoft製品は、Microsoft Corporationの完全所有子会社であるMicrosoft Licensing, Inc.よりOEMでライセンス供与されています。BluetoothのマークロゴはBluetooth SIG, Inc.が所有しています。その他のブランドと製品名はすべて、それぞれの会社の商標または登録商標です。

## ご利用条件

本書の情報は予告なしに変更することがございます。当社は本サービスの利用、または利用できなかったことにより万一損害が生じ、たとえそのような損害の発生や第三者から賠償請求の可能性のあることについてあらかじめ知らされた場合でも、一切の責任を負いません。

# 目次

<b>1</b>	<b>始めましょう</b>	<b>1</b>
1.1	ハードウェアコンポーネントを確認する	1
	前面のコンポーネント	1
	背面のコンポーネント	3
	左側のコンポーネント	4
	上面のコンポーネント	5
	底面のコンポーネント	5
1.2	デバイスの使用準備	6
	バッテリーの取付け方法	6
	初期スタートアップを実行する	7
	AC電源を接続し、バッテリーを充電する	8
1.3	コンピュータとの同期	9
	ActiveSync または WMDC のインストール	9
1.4	SD/SDHC/MMC カードを使用する	10
<b>2</b>	<b>基本スキル</b>	<b>11</b>
2.1	節電および電源オフ	11
	バックライトオフ	11
	サスペンドモードへの移行	11
	電源オフ	12
2.2	スタイラスを使用する	12
2.3	ナビゲーションスティックを使用する	12
2.4	Home 画面	13
	横長表示	13
2.5	ナビゲーションバーとツールバー	14
2.6	プログラムを実行する	15
2.7	ショートカットメニュー	15
2.8	通知	16
2.9	情報を入力する	17

入力パネルを使用する .....	17
ソフトウェアキーボードを使用して入力する .....	18
手書きと描画 .....	19
図の作成 .....	19
メッセージの録音 .....	20
2.10 Pocket PCをロックする .....	22
<b>3 Pocket PCを管理する .....</b>	<b>23</b>
3.1 電力を管理する .....	23
バッテリー残量低下信号と対処法 .....	23
バッテリー節約に関するヒント .....	24
3.2 Pocket PCをカスタマイズする .....	25
3.3 情報を検索し整理する .....	27
<b>4 Microsoft Pocket Outlook .....</b>	<b>28</b>
4.1 予定表: 予約や会議の予定を立てる .....	28
予定を作成する .....	29
予定表の要約画面を使用する .....	30
4.2 連絡先: 友人や同僚との連絡 .....	31
連絡先を作成する .....	32
連絡先の要約画面を使用する .....	33
4.3 仕事: やるべき事を記録する .....	34
仕事を作成する .....	35
仕事の要約画面を使用する .....	36
4.4 メモ: 考えやアイデアを保存する .....	37
メモを作成する .....	38
4.5 メッセージング: メールを送受信 .....	39
メールの同期化 .....	39
メールサーバに直接接続する .....	39
メール一覧の使用 .....	40
メールの作成と送信 .....	41
メールとフォルダの管理 .....	42
<b>5 その他のプログラム .....</b>	<b>43</b>
5.1 Microsoft ActiveSync .....	43
データの同期 .....	44
5.2 Office Mobile .....	45
ドキュメント/ワークブック/ノートの作成 .....	45
ドキュメント/ワークブック/ノートを開く .....	46

5.3	Windows Live Messenger.....	47
	Windows Live のセットアップ .....	47
	Messenger へのサインイン.....	48
5.4	Internet Explorer Mobile の使用 .....	48
	モバイルのお気に入りとチャンネルの表示 .....	49
	インターネットへのアクセス.....	49
5.5	Windows Media Player for Pocket PC.....	50
5.6	画像とビデオ .....	51
5.7	カメラ (指定モデルのみ).....	52
	写真の撮影.....	52
	ビデオクリップの撮影 .....	54
	カメラ操作方法、オプション内容、設定方法 .....	55
5.8	追加プログラム .....	56
	E-Compass (指定モデルのみ).....	56
	TacLink .....	59
<b>6</b>	<b>ネットワークへの接続 .....</b>	<b>61</b>
6.1	ワイヤレスネットワーク接続 .....	61
	Wi-Fi通信のオン/オフを切り替える.....	61
	ワイヤレスネットワークに接続する .....	62
	ワイヤレスネットワーク接続の開始と終了 .....	62
6.2	Bluetooth 通信 .....	63
	Bluetooth通信のオン/オフを切り替える.....	63
	Bluetooth通信を利用してファイルを転送する .....	65
	Bluetooth パートナーシップ .....	65
<b>7</b>	<b>トラブルシューティングとメンテナンス .....</b>	<b>67</b>
7.1	Pocket PC をリセットする.....	67
7.2	工場出荷時の状態を復元する .....	68
7.3	トラブルシューティング.....	69
	電源問題 .....	69
	メモリ問題 .....	69
	画面の問題.....	71
	接続問題 .....	71
7.4	Pocket PCのお手入れを行う.....	73
	一般的なガイドライン .....	73
	旅行のガイドライン.....	74

<b>8</b>	<b>規制情報</b> .....	<b>75</b>
8.1	規制に対する声明 .....	75
	欧州通知 .....	75
	FCC の注意 .....	76
8.2	安全上のご注意 .....	76
	充電について .....	76
	AC アダプタについて .....	76
	バッテリーについて .....	77
	無線周波数露出について .....	77

# 1 始めましょう




本章では、Pocket PC の外部コンポーネント、および Pocket PC を使用するためのセットアップ手順を紹介します。

注: ご購入いただいたモデルによっては、キャビネットの色やアクセサリの外観が本書の図と異なることがあります。

## 1.1 ハードウェアコンポーネントを確認する

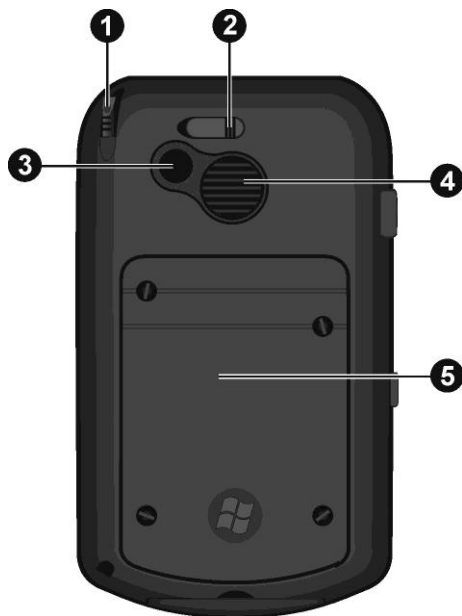
### 前面のコンポーネント



参照	コンポーネント	説明
①	RF インジケータ	青で点灯すると、RF がオンまたはアクティブになっていることを示します。
②	多機能インジケータ	<p>緑で点灯すると、バッテリーが完全に充電されていることを示します。</p> <p>黄で点灯すると、バッテリーが充電中であることを示します。</p> <p>赤で点灯すると、バッテリー残量が低下していることを示します。</p> <p>通知があるときは赤 (AC アダプタが差し込まれていないとき) / 黄/緑で交互に点滅 (AC アダプタが差し込まれているとき) します。</p>
③	タッチ画面	Pocket PC の出力を表示します。スタイラスで画面をタップして、メニューコマンドを選択するか情報を入力します。
④	プログラムボタン	<p>これらの 3 つのボタンを使用すると、プログラムや機能を素早く使用することができます。ボタンはカスタマイズ可能です。ボタンのアイコンは、デフォルトの機能を示しています。</p> <p> 連絡先</p> <p> スタートメニュー</p> <p> GPS アプリケーション</p> <p>注: ナビゲーションソフトウェアを使用している場合、ボタンを定義して、さまざまな機能を使えるようにすることができます。</p>
⑤	ナビゲーションスティック	ボタンを対応する方向に押すことで上下左右に動きます。押して選択します。
⑥	マイク	サウンドや音声を受信し、音声を録音します。
⑦	電源ボタン	短く押して Pocket PC のオン/オフを切り替えます。

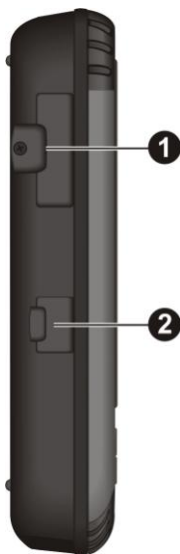


## 背面のコンポーネント



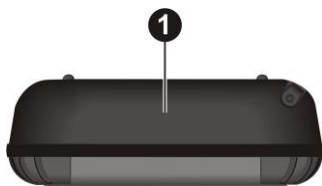
参照	コンポーネント	説明
①	スタイラス	タッチスクリーンをタップして情報を選択したり、入力します。スタイラスを使用するときはスロットから引出し、使用しないときはスロットに格納します。
②	カーアンテナコネクタ	このコネクタ (ゴムのダストカバーの下) では、磁気マウントの付いた、オプションの外部アンテナを使用します。外部アンテナを屋根の上に配置すると、受信状態の悪いエリアで強い信号を受信できることがあります。
③	CMOS カメラレンズ (指定モデルのみ)	Pocket PCのカメラ機能が使用できます。
④	スピーカー	音楽やサウンド、音声を出力します。
⑤	バッテリーカバー	中にバッテリーがあります。

## 左側のコンポーネント



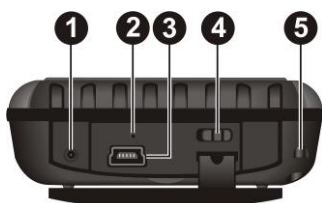
参照	コンポーネント	説明
①	SD/MMC スロット	オプションの SD (セキュアデジタル) または MMC (MultiMediaCard) カードを、リムーバブルストレージとして装着できます。 注: 水で害を受けないように、ゴムのカバーがしっかり締まっていることを確認してください。
②	ヘッドフォンコネクタ	ステレオヘッドフォンに接続します。

## 上面のコンポーネント



参照	コンポーネント	説明
①	GPS アンテナ	GPS 衛星から信号を受信します。

## 底面のコンポーネント



参照	コンポーネント	説明
①	電源コネクタ	バッテリーを充電するために、AC アダプタに接続します。
②	リセットボタン	Pocket PC を再起動します。
③	ミニ-USB コネクタ	ActiveSync または充電用に USB ケーブルと接続します。 オプションのコンバーターを利用して、マウスやキーボードなど USB 接続の周辺機器に接続できます。 注: 以下の要領で USB ホストモードをオンにしてください。 ☞ → Settings(設定) → System(システム) → USB Client/Host Setting(USB クライアント/ホスト設定)。
④	オン/オフスイッチ	メイン電源/バッテリー切断スイッチ。
⑤	ハンドストラップ穴	ハンドストラップをこの穴に取り付けます。 <b>警告:</b> 幼児や小さいお子様がハンドストラップストッパで遊ばないように注意してください。飲みこんで負傷または窒息することがあります。

## 1.2 デバイスの使用準備

### バッテリーの取付け方法

1. バッテリーカバーのネジを4箇所、コインなどを利用して外します。



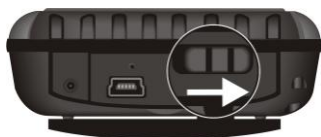
2. バッテリーをケース内に挿入します。



3. バッテリーカバーを元に戻し、ネジを締めます。

## 初期スタートアップを実行する

1. オン/オフスイッチをオン位置までスライドします。



**注意:** 通常の操作を行うには、オン/オフスイッチを常にオン位置にしておいてください。

2. デバイスは自動的にオンになります。次のサブセクションで説明するように、ACアダプタを接続します。
3. スタートアップ画面が表示されるまで数秒待ちます。オンスクリーンの指示に従い、セットアップウィザードを完了します。Home 画面が表示されます。

## AC電源を接続し、バッテリーを充電する

初めてバッテリーを充電するときは、少なくとも 8 時間充電してください。

1. コンバータプラグを AC アダプタに取り付けます (❶)。
2. AC アダプタの DC ジャック側をデバイス (❷) に、もう一方の側をコンセント (❸) に接続します。



3. 充電中、多機能インジケータは黄色に点灯します。バッテリーが完全に充電されるまで、コンセントから Pocket PC を抜かないでください。完全に充電されるまで、2 時間かかります。

**注意:** リチウムバッテリーが最適のパフォーマンスを発揮するように、以下に注意してください。

- 付属の電源アダプタを使用してください。
- 高温下でバッテリーを充電しないでください (たとえば、直射日光下で)。
- 充電する前に、バッテリーを完全に充電する必要はありません。放電する前に、バッテリーを充電することができます。
- 長期間製品を使用しない場合、少なくとも 2 週間ごとにバッテリーを完全に充電してください。バッテリーの過充電は、充電パフォーマンスに影響を与えることがあります。

**注:** Pocket PC は、USB ケーブル経由でデスクトップコンピュータに接続するときにも充電されます。

## 1.3 コンピュータとの同期

ActiveSync および Windows Mobile Device Center (WMDC) が Windows ベースのコンピュータとお持ちの装置との同期を容易に行う方法を提供します。ActiveSync は Windows XP オペレーティングシステムの稼働するコンピュータで動作します。WMDC は Windows Vista/Windows 7 の稼働するコンピュータでのみ動作します。

ActiveSync は Pocket PC にインストール済みです。デスクトップコンピュータに ActiveSync をインストールする必要があります。以下の手順に従ってください。

### ActiveSync または WMDC のインストール

Windows XP または以前のバージョンの Windows が使用されているなら、ActiveSync をダウンロードしてインストールします。Windows Vista/Windows 7 が使用されているなら、Windows Mobile Device Center をダウンロードしてインストールします。(Microsoft ウェブサイトにアクセスして、プログラムのダウンロードおよび操作方法の参照を行います。)

#### 注意:

- インストール前に、デスクトップコンピュータに Microsoft Outlook がインストールされていることを確認してください。
- ActiveSync をインストールするまでは、Pocket PC をデスクトップコンピュータに接続しないでください。
- 特定の場合ですが、ActiveSync の接続問題が発生することがあります。これは、デスクトップのファイアウォールアプリケーションまたはネットワークトラフィックを管理するアプリケーションとの相互運用性によって引き起こされるようです。トラブルシューティング情報については、Microsoft の Web サイトにアクセスしてください。

ソフトウェアのインストール後、USBケーブルで本装置とコンピュータを接続すると、同期する準備が整います。



## 1.4 SD/SDHC/MMC カードを使用する

Pocket PC には SD/SDHC/MMC スロットが搭載されています。このスロットにはオプションのセキュアデジタル または MultiMediaCard ストレージカードを挿入することができます。リムーバブルメモリカードでは、データの保存やバックアップ、また他のデバイスとのデータ変換などができます。

### 注:

ストレージカードは、メモリカードとも呼ばれます。  
スロットに異物が入らないように注意してください。

- 使用していないときは、埃や湿気にさらされないように、十分に保護されたボックスに SD または MMC カードを保管してください。

SD/SDHC/MMC カードを使用するには、カードのコネクタをスロットの方に向けラベルが Pocket PC の正面を向くようにしながら、カードをスロットに挿入します。詳細については、カードに付属の取扱説明書に従ってください。

カードを取り出すには、まずアプリケーションがカードにアクセスしていないことを確認し、カードの上端部を軽く押してから放し、カードをスロットから引き出します。





## 2 基本スキル

本章では、スタイラス、ナビゲーションスティック、Home 画面、メニュー、プログラムなど、Pocket PC の基本操作について説明します。Pocket PC に情報を入力したり、ロックする方法についても説明します。

**注意:** 高温下で利用すると機器が熱くなる可能性があります。長時間膝の上に置いたり、手に持つことを避けてください。皮膚との接触が長引くと、不快感を催したり時には火傷を負ったりする場合があります。

### 2.1 節電および電源オフ

#### バックライトオフ

スクリーンのバックライトは一定時間操作しないと消えます (デフォルトではバッテリー使用時 30秒、外部電源使用時1分)。

バックライトを復帰するには、スクリーンをタップするかボタンを押します。タップ位置やボタン位置によって対応するタスクが実行される点にご注意ください。

#### サスペンドモードへの移行

本装置は一定時間操作しないと自動的にサスペンドモードへ移行します (デフォルトではバッテリー使用時3分、外部電源使用時5分)。

装置を手動でサスペンドモードにするには、電源ボタンを短く押します。

操作を再開するには、電源ボタンを押します。これでサスペンド前の状態に戻ります。

## 電源オフ

機器をしばらく使用しない場合、ON/OFFスイッチをOFFにして電源を切ってください。スイッチをONにすれば電源が入ります。

## 2.2 スタイラスを使用する

スタイラスを使ってナビゲートしたり、画面のオブジェクトを選択します。

スロットからスタイラスを引き出し、使いやすいように引き伸ばします。使用しないときは、スロットに保管しておいてください。

- **タップ**  
スタイラスで画面に一度触れてアイテムを開き、オプションを選択します。
- **ドラッグ**  
画面をスタイラスで押さえ、画面をドラッグしながらテキストや画像を選択します。リストにドラッグすると、複数のアイテムを選択できます。
- **タップアンドホールド**  
アイテム上でスタイラスをタップアンドホールドし、そのアイテムで使用可能なアクションのリストを表示します。表示されるショートカットメニューで、実行するアクションをタップします。

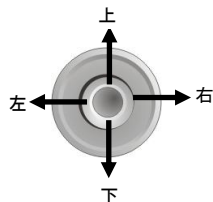


## 2.3 ナビゲーションスティックを使用する


ナビゲーションスティックを使うと、メニュー内部を上下左右に移動できます。これは、片手で操作するときに特に役に立ちます。

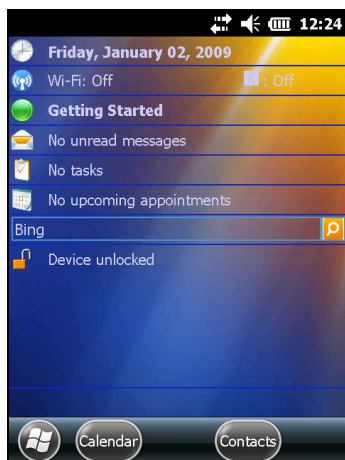
ある方向に移動するには、ボタンを対応する方向に押します。

選択したアイテムをアクティブにするには、ナビゲーションスティックを押します。




## 2.4 Home 画面

毎日最初に Pocket PC の電源をオンにするとき (または 4 時間操作しなかった場合)、Home 画面が表示されます。Home 画面にはこれからのアポイントメント、アクティブなタスク、Eメールメッセージに関する情報が表示されます。Home 画面の上部には、音量アイコンやクロック、接続インジケータが並んでいます。Home 画面のあるセクションをタップして、そのセクションに関連するプログラムを開くことができます。Home 画面の  をタップし次に **Home** をタップすることで、どこからでもアクセス可能です。



日付の一覧。  
アイテムをタップして関連するプログラムに  
アクセスし、情報を表示・変更します。

### 横長表示

Pocket PC を横長表示で使用することができます。画面の表示を変更するには、 → **設定** → **システム** → **画面** → **横長** または **縦長** を順にタップします。

## 2.5 ナビゲーションバーとツールバー

ナビゲーションバーは画面最上部に配置されています。稼働中のプログラム名、接続状況、ボリューム、電源、時間、その他の情報を表示します。ナビゲーションバーをタップすれば設定を変更できます。

ナビゲーションバーの一例を以下に示します。




画面最下部のツールバーを利用して、現在稼働中のプログラムの機能を利用できます。ツールバーにはパネル入力ボタンや Menu(メニュー) ボタンなどが含まれます。

ツールバーの一例を以下に示します。



## 2.6 プログラムを実行する

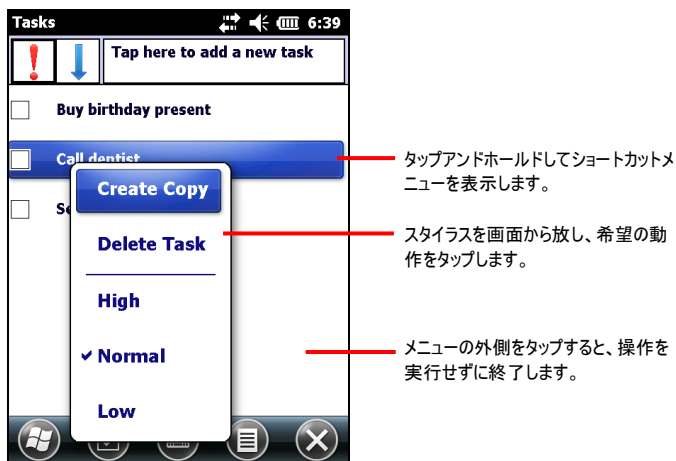
プログラムを閉じることなく、あるプログラムから別のプログラムに切り替えることができます。

プログラムを起動するには、画面左下の  をタップし、スタートメニューを開いてください。スタートメニューには全てのプログラムのアイコンが配置されています。画面を上下にスクロールして、他のアイコンが表示されます。



## 2.7 ショートカットメニュー


ショートカットメニューを使うと、アイテムの動作を素早く選択できます。たとえば、連絡先リストでショートカットメニューを使って連絡先を削除したり、連絡先のコピーを作成したり、Eメールメッセージを連絡先に送信することが素早くできます。ショートカットメニューの動作は、プログラムによって異なります。ショートカットメニューにアクセスするには、動作を実行するアイテムのメニューでスタイラスをタップアンドホールドします。メニューが表示されたら、スタイラスを画面から離し、実行する動作をタップします。または、メニューの外側のどこかをタップして、動作を実行せずにメニューを閉じます。



## 2.8 通知

Pocket PC は何かを実行する時になると、さまざまな方法でそれを思い出させます。たとえば、「カレンダー」でアポイントメントをセットアップしていたり、「タスク」に期日になったタスクがあったり、「クロック」にアラームが設定されていた場合、以下のいずれかで通知されます。

- 画面にメッセージが表示されます。
- 指定したサウンドが再生されます。
- 通知インジケータが赤く点滅します。

Pocket PC のリマインダータイプとサウンドを選択するには、 → **設定** → **音と通知** を順にタップします。


## 2.9 情報を入力する

Pocket PC で情報を入力するには、いくつかの方法から選ぶことができます。

- 入力パネルを使用して文字を入力する。
- 直接画面上で手書きする。
- 画面上で描画する。
- マイクに向かって話して録音する。

### 入力パネルを使用する

プログラムで、入力パネルを使用して情報を入力することができます。入力パネルには2つのタイプの入力方式があります。一つはソフトウェアキーボードによる入力(例: ひらがな/カタカナやローマ字/かなによる入力)で、もうひとつは手書き入力(例: 手書き検索や手書き入力)です。どれを使用しても、文字はタイプされた形式で画面上に表示されます

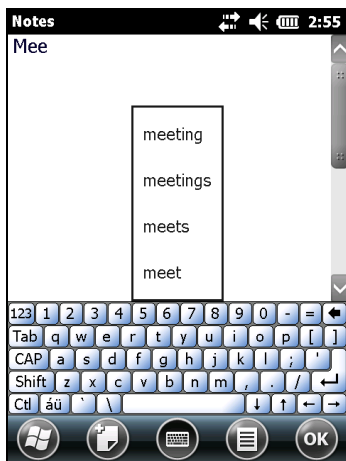
デフォルトではソフトウェアキーボードが表示されます。別の入力方法を選択する場合は、 をタップして押したままにし、ポップアップメニューから選択してください。



## ソフトウェアキーボードを使用して入力する

ひらがな/カタカナ入力を選択すると、画面の下側に日本語のキーボードが表示され、タップすることができます。

ローマ字/かなを選択すると、英語を入力することができます。



## 手書き入力を使用する

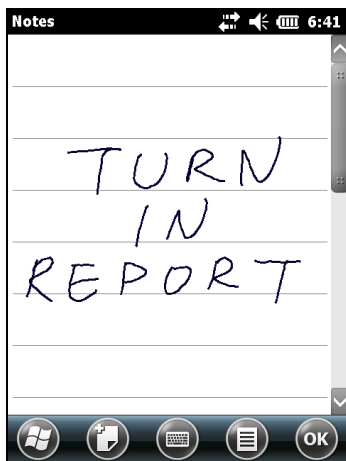
手書き検索または手書き入力を選択すると、手書き認識ソフトウェアを使用することになります。スタイラスで手書きフレームまたは画面に直接手書きするだけで、Pocket PCは書かれた字を自動認識して画面上に出力します。画面上に似たような字も表示され、そこから選択することもできます。



## 手書きと描画

いくつかのプログラムでは、直接画面上に手書きしたり描画したりすることができます。入力が終わったら、書いた字は図形の方式で保存されます。

画面にグリッドが表示され、手書きや描画がしやすくなります。



【注: すべてのプログラムが描画モードをサポートしているわけではありません。

## 画面に描画する

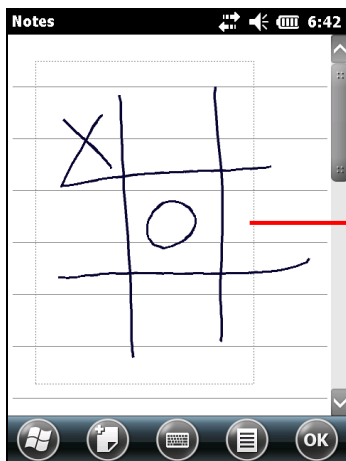
画面に文字を書くときと同じ方法で、画面に図を描くことができます。文字の書き込みと図の描画で異なる点は、アイテムの選択方法と編集方法です。たとえば、選択した図はサイズを変更することができますが、文字のサイズを変更することはできません。

## 図の作成

画面に文字を書くときと同じ方法で、画面に図を描くことができます。

1. **メニュー → 描画** をタップし、描画モードを有効にします。コマンドの前にチェックマーク (✓) が表示されます。
2. 図を作成するときは、最初にスタイラスで画面の3本の罫線を垂直に切るようになぞります。描画ボックスが表示されます。

3. この後、画面に触れたり、線を描いたりする操作で、そのとおりに図が形成されていきます。3本の罫線を越えない図は文字として処理されます。




描画ボックスは描画の境界線を示します。

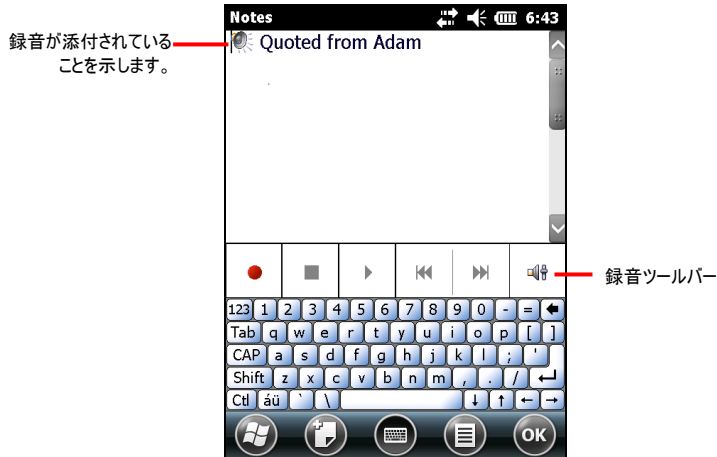
## メッセージの録音

画面上で書き込みや描画ができるプログラムでは、思い付き、確認事項、電話番号などを録音で残すことができます。メモ帳では、メモの一覧が表示されている状態で録音を行うと、単独の録音ファイルが作成されます。メモ帳ファイルが開いているときに録音を行うと、この録音内容がメモにアイコンで追加されます。Outlookメールに録音を追加することができます。

録音方法:

1.  → **メモ** をタップし、プログラムを切り替えます。
2. **メニュー** → **録音ツールバー** の表示をタップして録音ツールバーを表示します。
3. Pocket PC のマイクを口またはその他の音源に近づけます。
4. 録音ツールバーの録音ボタンをタップし、録音を開始します。
5. 録音を停止するには、録音ツールバーの停止ボタンをタップします。メモリストに新しい録音が表示されるか、または内蔵アイコンとして表示されます。

録音を再生するには、録音をリストでタップするか、またはメモのアイコンをタップします。




## レコーディング形式

Pocket PC は、音声メモに対して複数の形式をサポートしています。形式は、レコーディング品質およびサウンドファイルのサイズで異なります。レコーディング形式を選択しているとき、品質と同時にレコーディングが Pocket PC で使用するストレージメモリ容量を考慮する必要があります。

すべてのレコーディング形式が他のソフトウェアやコンピュータに対応しているわけではありません。レコーディングを他のデスクトップコンピュータと共有している場合、またはレコーディングをデスクトップコンピュータに転送している場合、他のコンピュータでレコーディングの再生に使用するソフトウェア対応のレコーディング形式を選択してください。

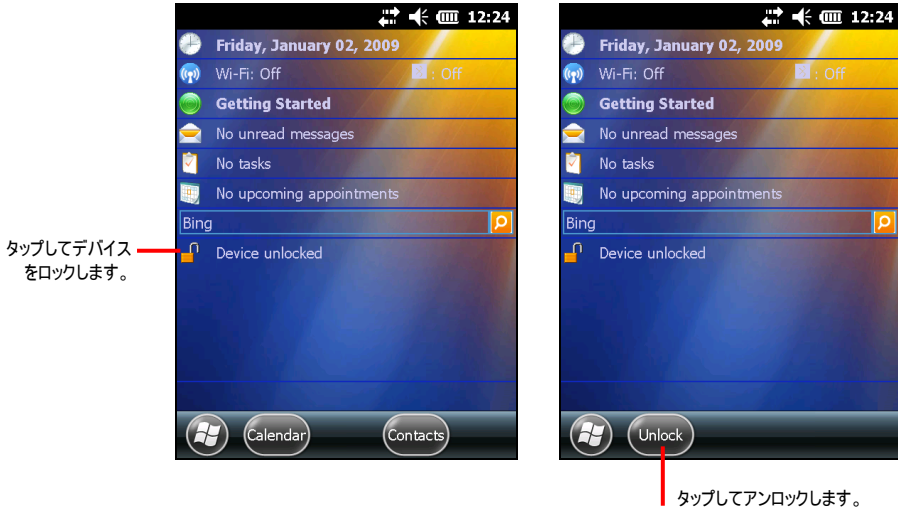
レコーディング形式を選択するには、以下の手順に従います。

1.  → **設定** → **入力** をタップします。
2. 入力コントロールパネルの **オプション** タブで、ドロップダウンリストから音声レコーディング形式を選択します。

## 2.10 Pocket PCをロックする

Pocket PC を使用していないとき、デバイスに間違って触れて Pocket PC を操作しないようにロック機能を使用することができます。

Pocket PC をロックするには、Home 画面で「(デバイスのロックは解除されています) をタップします。Pocket PC は画面のタッピング (左ソフトキー (ロックの解除)を除く) やボタンを押す操作 (電源ボタンを除く) に応答しなくなります。



ロックを解除するには、**ロックを解除** をタップします。

# 3 Pocket PCを管理する


本章では、Pocket PC の電源、設定、データ、プログラムを効率的に管理する方法を説明します。

## 3.1 電力を管理する

バッテリーを完全に充電すると、最大 8 時間 使用することができます。完全に充電されたバッテリーの操作時間は、Pocket PC の使用方法によって異なります。マルチメディア機能の使用や SD/MMC カードの操作など一部の機能での使用はバッテリー電力を大幅に消費します。

### バッテリー残量低下信号と対処法



**注意:** バッテリー残量低下の警告が出たときにバッテリーを充電する場合、30 分以上は充電してください。AC アダプタをすぐに抜いてしまうと、操作に必要なバッテリー電力が得られない場合があります。

 → **設定** → **システム** → **電源スイッチ** をタップすることによって、バッテリー残量をモニターできます。バッテリー残量は、電源コントロールパネルのステータスバーに表示されます。

バッテリー残量が低下すると、Pocket PC には警告メッセージがポップアップ表示されます。バッテリー残量低下の警告が表示されたら直ちにデータを保存し、バッテリーを充電してください。そのまま放置すると、自動的に電源がオフになります。再び使用するためには、Pocket PC を AC アダプタに接続し、充電する必要があります。


## バッテリー節約に関するヒント

下記の要領で、バッテリー使用時の動作時間を最大限に延ばすことができます。特に長時間バッテリー電源のみで操作を行っている場合はご注意ください。

- 頻繁にサスペンド（休止）する。  
デフォルトで、一定時間操作されないとバックライトが自動的にオフになり、Pocket PC の電源もオフになります。 → **設定** → **システム** → **電源スイッチ** → **詳細設定** を使って休止時間の長さを調整することができます。  
短時間でも、Pocket PCを使用していないときは電源ボタンを押し、電源を切っておきましょう。
- 不要な機能をオフにする、または設定を調整する。
  - ✓ 音量を下げる。
  - ✓ 必要な場合を除き、サウンドや光の点滅を有効にしない。 → **設定** → **音と通知** をタップしてセットアップします。
- 次のような操作は、バッテリーの消耗が激しいため、ご注意ください。
  - ✓ モデムまたは他の周辺機器の使用
  - ✓ サウンドや音楽の再生
  - ✓ 録音
  - ✓ ワイヤレス通信の使用またはモニターしているとき

## 3.2 Pocket PCをカスタマイズする

注: 設定が正しくないと、システムが故障する原因となります。調整を行う前に、特定アイテムの機能を完全に理解するようにしてください。

Pocket PC の設定をお好みに合わせてカスタマイズすることができます。 → 設定 をタップします。

カスタマイズできるアイテムは、以下のように説明されます。:

アイテム	説明	
Bluetooth	Bluetooth 接続のセットアップや変更を行います。(詳細については、6.2 セクションを参照してください)。	
時計とアラーム	時刻と日付を変更し、アラームを設定します。	
Home	Home 画面に表示する情報を選択し、バックグラウンドの目的のテーマを選択します。	
ロック	セキュリティ用のパスワードを設定します。	
音と通知	サウンド、システム音量、通知方法の条件やタイプを設定します。	
接続	接続	接続情報をセットアップまたは変更します。(詳細については、6.1 セクションを参照してください)。
	ドメイン登録	会社のリソースに接続できます。その際システム管理責任者によるパスワードの登録が必要となります。
	PCへのUSB接続	USB リンクの接続モードを変更します。
	Wi-Fi	ワイヤレスネットワークモジュールを設定します。
	ワイヤレスマネージャ	Wi-Fi と Bluetooth の無線ステータスを変更します。(詳細については、6.1 および 6.2 セクションを参照してください)。
個人用	ボタン	プログラムをハードウェアボタンに割り当て、上/下コントロールのリピートレートを設定します。
	入力	入力方法と音声レコーディング形式に関連するアイテムをセットアップします。
	オーナー情報	個人情報を入力します。


アイテム	説明
システム バージョン情報	Pocket PC のハードウェア情報を表示し Pocket PC が他のコンピュータで認識されるときに使うデバイス名を定義します。
バックライト設定	ディスプレイの明るさレベルを調整し、省電力の目的で自動電源オフを設定します。
カメラ設定	カメラモジュールの機能を設定します(指定モデルのみ)。
証明書	自分のコンピュータの ID または他のコンピュータの ID を確立します。これにより、不正ユーザーが Pocket PC や情報にアクセスすることを防止します。
顧客フィードバック	Windows Mobile ソフトウェアについてのご意見を Microsoft ヘルプデスクに送信できます。
暗号化	ストレージカードの中のファイルを暗号化します。
エラー報告	エラー報告の有効/無効を切り替えます。エラー報告は、技術サポートグループが Windows Mobile ソフトウェアを実行するデバイスの、プログラムエラーの診断に必要な情報を送信します。
外部 GPS	GPS ハードウェア設定を構成し、GPSを管理します。
管理プログラム	管理プログラムのインストール履歴を表示します。
メモリ	ストレージカード (インストールされている場合) のシステムメモリまたはメモリを表示し、プログラムが不安定になった場合またはプログラムメモリが低下した場合、プログラムを手動で停止します。
電源スイッチ	バッテリー残量を表示し、Pocket PC が自動的にオフになる時間を設定します。
地域	現在のお住まいの場所、数値、通貨、時刻と日付の形式を指定します。
プログラムの削除	Pocket PC の RAM に追加したプログラムを削除します。
SBAS (エスパス) 設定	SBAS 機能(WAAS, MSAS, ENGOS)を有効にします。高精度SBASレシーバーにより正確な位置を表すことができます。
画面	画面の方向を縦長または横長に設定します。 正確な画面タップのタッチ画面を調整します。



アイテム	説明
	より多くのコンテンツを表示したり、多くのプログラムの読みやすさを向上するために、文字サイズを調整します。
システム情報	詳細については、5.10 の セクションを参照してください。
タスクマネージャ	プログラムのタスクマネージメントを閲覧または実行することができます。
USB クライアント/ホスト設定	外部 USB 周辺機器を接続する場合、USB ミニコネクタを USB ホスト機器として利用します。

### 3.3 情報を検索し整理する

Pocket PC の 検索 機能により、情報を素早く検索することができます。

ファイルを検索するには、 → **検索** をタップします。データタイプを検出や検索、選択するテキストを入力し、**検索** をタップして検索を開始します。

ファイルエクスプローラを使用して Pocket PC のファイルを検出し、これらのファイルをフォルダに整理することもできます。 → **ファイルエクスプローラ** をタップします。


**注:** 移動するアイテムをタップアンドホールドし、ショートカットメニューで **切り取り** や **コピー** をタップし、新しい場所を参照して **貼り付け** をタップすることで、ファイルエクスプローラにファイルを移動することができます。

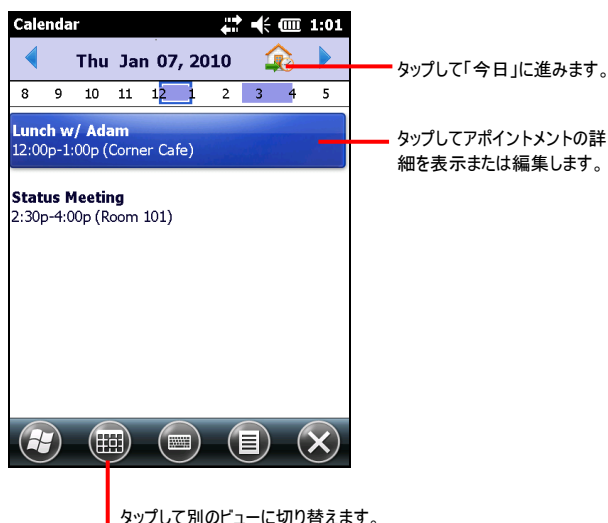
# 4 Microsoft Pocket Outlook

本章では、カレンダー、連絡先、タスク、メモ帳、メールを含む Microsoft Pocket Outlook の使用方法について説明します。これらのプログラムは、独立して使用することもでき、または一緒に使用することもできます。たとえば、連絡先に保存された Eメールアドレスをメールの宛先として使用できます。


## 4.1 予定表:予約や会議の予定を立てる

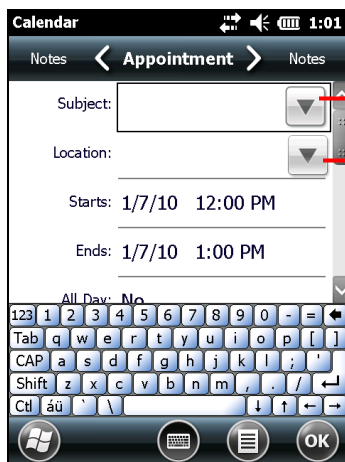
予定表を使用して会議やその他のイベントを含め、予定を立てることができます。様々な方法で予約を表示させることができ(予定表、日、週、月、年)、予定表がサウンドまたはその他の方法で予定の時間を知らせてくれます。その日の予定は、Home 画面に表示されます。

 → 予定表 をタップすると、プログラムが切り替わります。



## 予定を作成する

1. 「日」または「週」表示で、予定を立てる日付と時刻をタップします。
2.  → **新しい予定** をタップします。




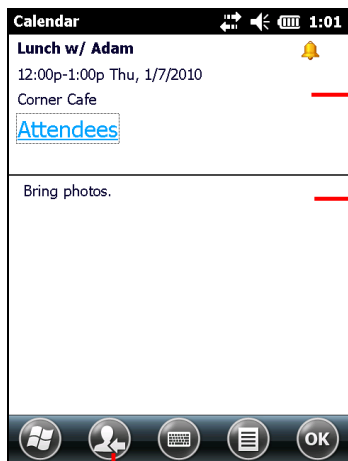
用意されたテキストから選択します。

タップして以前入力した場所から選択します。

3. 入力パネルを使用して、最初にタップしてアイテムを選択し、説明とロケーションを入力します。
4. 必要に応じて、日付と時刻をタップして変更します。
5. 必要に応じて他の情報を入力します。書き込み可能なアイテムを表示するには、入力パネルを非表示にする必要があります。
6. **OK** をタップして、予定表に戻ります。

## 予定表の要約画面を使用する

予定表の中の予定をタップすると、要約画面が表示されます。予定を変更するには、 → **編集** をタップします。




予定の詳細を表示します。

メモを表示します。

タップして関係者へメールを送信  
することができます。

## 4.2 連絡先: 友人や同僚との連絡

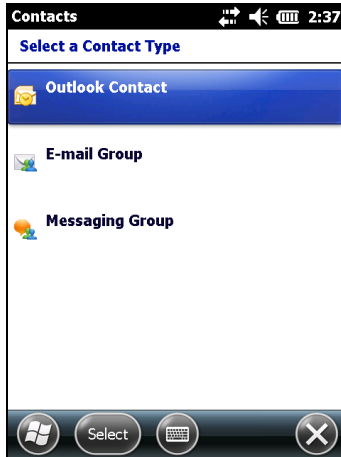
「連絡先」には友人や同僚のリストを保存できるため、自宅でも外出先でも、相手の情報を容易に見つけ出すことができます。

 → **連絡先** を順にタップするとプログラムが切り替わります。

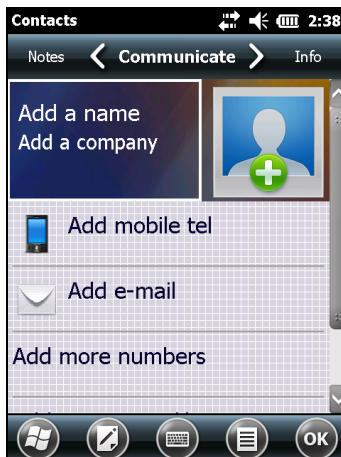


# 連絡先を作成する

1. 「連絡先」で、 をタップします。
2. タイプを選択してください。




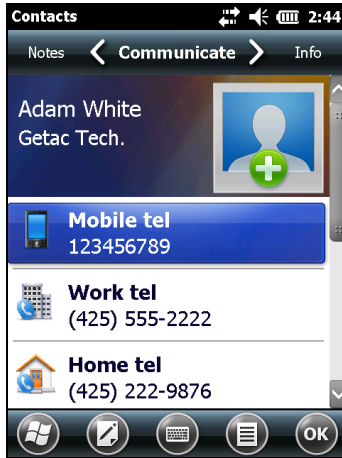
3. 入力パネルを使用して、名前とその他の連絡先情報を入力します。入力可能なアイテムをすべて表示するには、スクロールダウンする必要があります。



4. **OK** をタップして、連絡先リストに戻ります。


## 連絡先の要約画面を使用する

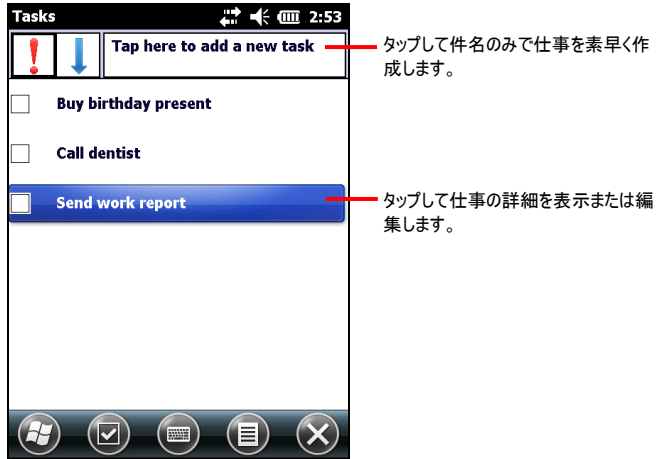
連絡先リストで連絡先をタップすると、要約画面が表示されます。連絡先情報を変更するには、 をタップします。



## 4.3 仕事:やるべき事を記録する

「タスク」を使って、行う必要のあるタスクを追跡します。

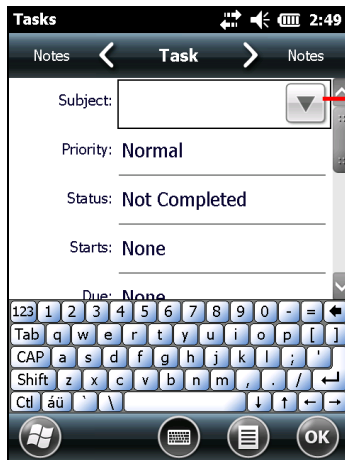
 → **仕事** を順にタップしてプログラムを切り替えます。





# 仕事を作成する


1. 「仕事」で、 → **新しい仕事** をタップします。

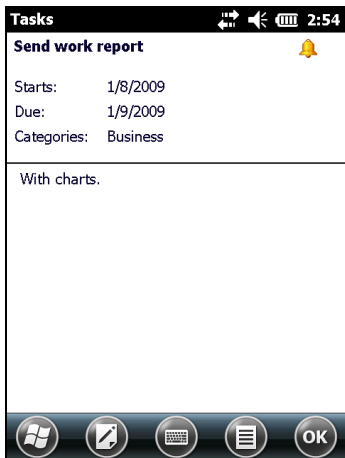


タップして用意された件名から  
選択します。

2. 入力パネルを使って、仕事の説明を入力します。
3. アイテムをタップして、仕事の開始日と締切日や、その他の情報を入力できます。入力パネルが開いている場合、仕事のすべてのアイテムを表示するには、入力パネルを非表示にする必要があります。
4. **OK** をタップして、仕事の一覧に戻ります。


## 仕事の要約画面を使用する

仕事の一覧で仕事をタップすると、要約画面が表示されます。仕事の内容を変更するには、 をタップします。




## 4.4 メモ: 考えやアイデアを保存する

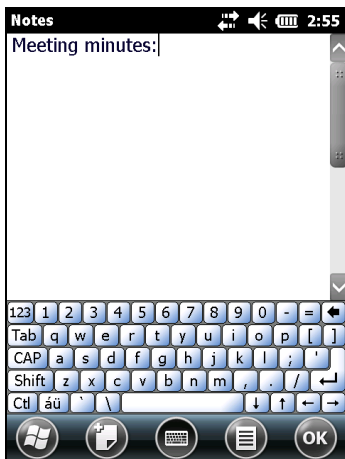
「メモ」には思いつき、リマインダー、アイデア、図、電話番号などを素早く書き留めることができます。手書きのメモや録音による記録を作成できます。メモに録音を含めることもできます。メモが開いているときに録音を行うと、この録音内容がメモにアイコンで追加されます。メモの一覧が表示されている状態で録音を行うと、単独の録音が作成されます。

 → **メモ** を順にタップしてプログラムを切り替えます。



## メモを作成する

1. 「メモ」で、 をタップします。
2. メモは手書き文字、図、タイプ入力、録音等で作成できます。入力パネル、手書き文字、図の描画、および録音の作成に関する詳細は、セクション2.9を参照してください。



3. **OK** をタップして、メモの一覧に戻ります。

## 4.5 メッセージング:メールの送受信

メッセージングでは、次の 2 つの方法でメールを送受信することができます。:

- デスクトップパソコンの Microsoft Exchange または Microsoft Outlook とメールを同期させる。
- 直接プロバイダ (インターネットサービスプロバイダ) またはネットワークを通してメールサーバに接続する。

 → E-mail をタップすると、Outlookメールに切り替わります。

### メールの同期化

メールは、一般の同期プロセスの一環として同期させることができます。これには、ActiveSync/Mobile Device Center で受信トレイの同期を有効にする必要があります。受信トレイの同期方法については、デスクトップパソコンの ActiveSync/Mobile Device Center ヘルプを参照してください。

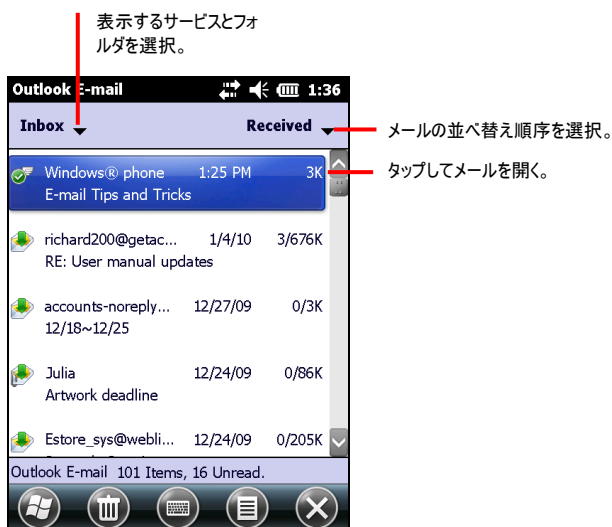
### メールサーバに直接接続する

Pocket PC がプロバイダや LAN に接続されている場合、POP3 や IMAP4 メールサーバに接続し、メールを送受信することができます。(接続に関する詳細は、セクション 6.1 を参照してください。)

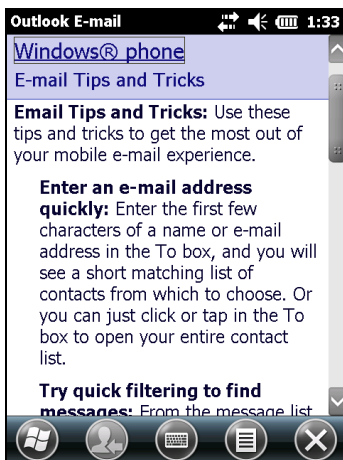
メール受信のために、複数のメールサービスを設定することができます。使用する各メールサービスについて、まずメールサービス名を設定してください。

# メール一覧の使用

受信したメールは、メール一覧に表示されます。




メールを受信したら、メールをタップして開きます。

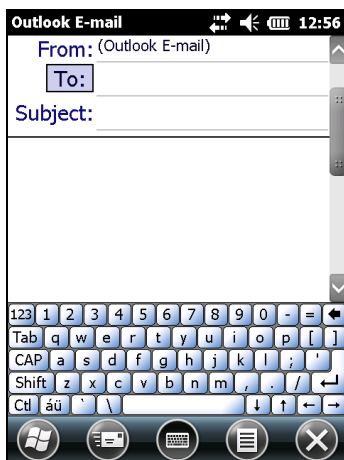




次の同期またはメールサーバとの接続時に、すべて受信したいメールをマークします。メールの一覧で、受信したいメールをタップ & ホールドします。ショートカットメニューで、メニュー→ダウンロードメッセージをタップします。受信トレイのメール一覧のアイコンが、メールの状態を示します。

サービスを設定する際、または同期オプションを選択する際に、ダウンロード設定を指定します。この設定は、後から随時変更できます。

## メールの作成と送信

1. メッセージングで設定したアカウント選択します。
2. メールの一覧で、 →新規をタップします。
3. 宛先の欄で、1人、または複数の受信者のメールアドレスを入力します。複数の受信者はセミコロンで区切ります。受信者が連絡先に含まれている場合、宛先をタップしてメールアドレスを選択します。



4. 本文を入力します。
5.  →スペルチェック をタップすると、スペルチェックを実行します。
6. メールに添付ファイルを付ける場合は  →挿入 をタップし、目的のファイルを選択します。

| 注: OLEオブジェクトは受信トレイのメールに添付できません。


7. メール作成が済んだら、送信をタップします。オフラインで作業している場合、メールは送信トレイフォルダへと移動し、次回接続時に送信されます。

メールは Pocket PC の送信トレイフォルダに保存され、次のいずれかの方法で送信されます。:

- メールはデスクトップパソコンの Exchange または Outlook の受信トレイに転送され、次回同期時にここから送信されます。
- 次回接続時に、メールはメールサーバへ転送されます。

## メールとフォルダの管理

各メールサービスアカウントには、受信トレイ、送信トレイ、削除済みアイテム、下書き、送信済みアイテムの 5つのデフォルトフォルダが用意されています。メールサービスを通して送受信したメールは、すべてこれらのフォルダに保存されます。このフォルダ構造の中で、新しいフォルダを追加することもできます。フォルダを作成するには、

 → ツール → フォルダの管理 をタップします。

削除済みアイテムのフォルダには、Pocket PC から削除されたメールが含まれます。削除済み、および送信済みアイテムフォルダの機能は、選択されたオプションにより異なります。

**注:** POP3 で使用時、メールを作成したフォルダに移動した場合、Pocket PC のメールとメールサーバー上にあるメールのコピーとの間のリンクは失われます。次回接続を確立すると、メールサーバは Pocket PC の受信トレイでメールが削除されていることを認識し、サーバーからも同じメールを削除します。



# 5 その他のプログラム

Pocket PC には、Microsoft Pocket Outlook 以外のプログラムも搭載されています。この章では、これらのプログラムについて説明しています。

**注:** 製品は絶えず開発されているため、Pocket PCに付属するソフトウェアは変更または更新されることがあります。本マニュアルと製品の情報に違いがある場合、操作は製品に基づいて行う必要があります。

## 5.1 Microsoft ActiveSync

本 Pocket PC での ActiveSync は、Windows XP コンピュータの ActiveSync および Windows Vista/Windows 7 コンピュータの Windows Mobile Device Center と連動します。

Pocket PC とデスクトップパソコンとの間に接続を確立した後、ActiveSync を使ってこれらのデータを同期させることができます。同期では、双方のデータを比較し、両方のコンピュータを最新の情報に更新します。実行できる操作には次のようなものがあります。

- Pocket PC をデスクトップパソコンの Microsoft Outlook データと同期させることで、Pocket Outlook の連絡先、予定表、仕事のデータベースを最新の状態に維持することができます。
- Pocket PC の受信トレイにあるメールを、デスクトップの Microsoft Outlook にあるメールと同期させることができます。
- Pocket PC とデスクトップパソコンの間で、Microsoft Word や Excel のファイルを同期させることができます。ファイルは自動的に正しい形式に変換されます。

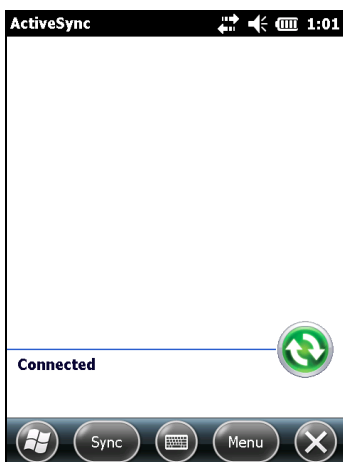
ActiveSync を使用し、次のような操作を実行することができます。

- Pocket PC とデスクトップパソコンの間で、ファイルをコピー(同期ではありません)します。
- Pocket PC にプログラムを追加または削除します。
- デスクトップパソコンを通してネットワークやインターネットへ接続できます。

## データの同期


同期関係を確立し、最初の同期を完了した後は、Pocket PCから同期を始めることができます。

1. Pocket PC とデスクトップパソコンを接続します。
2. Pocket PC で、 → ActiveSync をタップします。
3. 同期をタップし、同期を始めます。



## 5.2 Office Mobile


Microsoft Office Mobile はコンピュータの Microsoft Office と連動して、ドキュメントに容易にアクセスできるようにします。

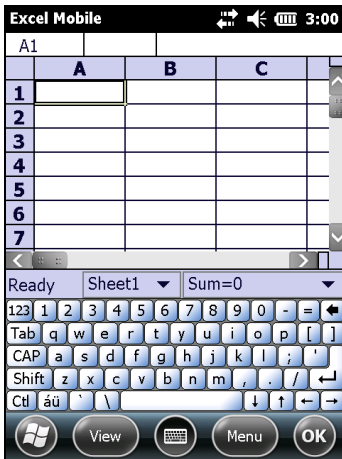
 → Office Mobile をタップし、使用するプログラムを選択します。

- Excel Mobile
- OneNote Mobile
- PowerPoint Mobile
- Word Mobile

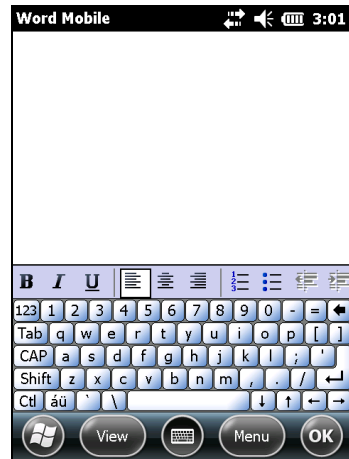
### ドキュメント/ワークブック/ノートの作成

！注: 本Pocket PC では PowerPoint プレゼンテーションの作成や編集はできません。

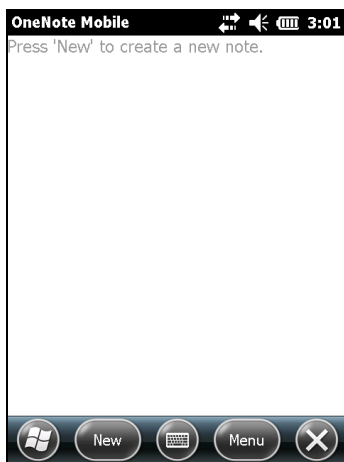
1.  → Office Mobile をタップし、使用するプログラムを選択します。
2. データを入力します。



Excel Mobile



Word Mobile



OneNote Mobile

3. 終了したら **OK** をタップすると、ドキュメント/ワークブック/ノートは文書に入力した最初の数文字で名前が付けられて、自動的に保存されます。

## ドキュメント/ワークブック/ノートを開く

Office Mobileプログラムに切り替えると常に、ファイルリストが表示されます。開きたいファイルをタップします。一度に開ける文書は1つだけです。2つ目の文書を開こうとすると、1つ目の文書を保存するよう指示されます。

## 5.3 Windows Live Messenger

Windows Live Messenger は最新の MSN Hotmail Inbox、Messenger Contacts リスト、およびオプションに素早くアクセスし、Messenger 体験をカスタマイズします。

Windows Live Messenger では、以下の操作が可能です。


- **MSN Hotmail**  
電子メールの読み込み、書き込みおよび送信。電子メールを削除し、Hotmail フォルダを管理します。
- **MSN Messenger**  
オンラインにアクセスしている人物を表示します。インスタントメッセージを送受信します。選択した連絡先のステータス更新にサインインすると、相手がネットワークに接続されたときに通知が行われます。
- Windows Live 連絡先、Hotmail 受信箱、および MSN Messenger をお使いのデバイスに同期化します。

Windows Live を使用する前に、インターネットに接続する必要があります。(接続の詳細については、第6章を参照してください)。

■ 注意: Windows Liveを長時間アクティブにしておくと、バッテリーを激しく消耗します。


Windows Live を使用するには、MSN Hotmail、MSN Messenger または Windows Passport アカウントを作成する必要があります。

### Windows Live のセットアップ

1.  → Windows Live をタップします。
2. Sign in to Windows Live (Windows Liveへのサインイン) をタップします。
3. Accept (承認する) をタップして続けます。
4. 画面上の指示に従ってセットアップを完了させます。

## Messenger へのサインイン

Messenger にサインインする前に、まず Windows Live にサインインする必要があります。


1.  → Messenger をタップします。
2. Sign in (サインイン) をタップします。

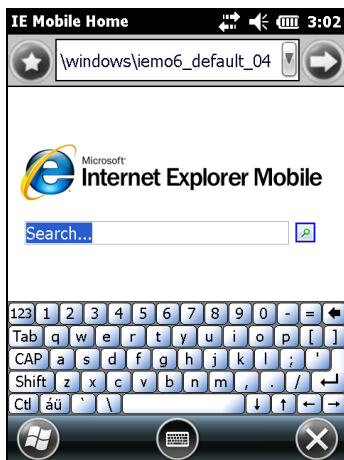
## 5.4 Internet Explorer Mobile の使用

Internet Explorer Mobile を使用し、次のいずれかの方法で Web サイトを閲覧できます。

- プロバイダまたはネットワークに接続し、Web サイトを閲覧します。このためには、セクション 6.1 や 6.2 を参照し、まず接続を作成する必要があります。
- デスクトップパソコンとの同期中に、お気に入りのリンクや、デスクトップパソコンの Internet Explorer の Mobile Favorites サブフォルダに保存されたモバイルお気に入りをダウンロードすることができます。

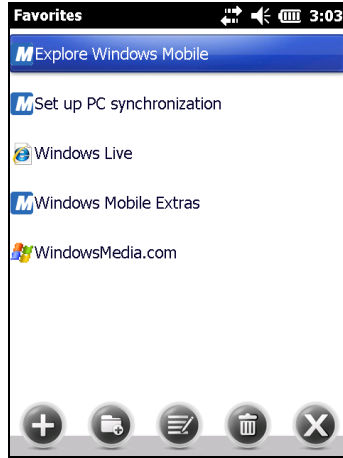
プロバイダやネットワークに接続している際は、インターネットやイントラネットからファイルやプログラムをダウンロードすることもできます。

 → Internet Explorer をタップし、プログラムを切り替えます。Internet Explorer Mobile のホームページが表示されます。




## モバイルのお気に入りとチャンネルの表示

1. Internet Explorer で お気に入りをタップします。
2. 一覧から、表示するページをタップします。




前回デスクトップパソコンと同期を行った際にダウンロードされたページが最初に表示されます。Pocket PC に該当するページがない場合、お気に入り一覧では灰色で表示されます。このページを表示するには、Pocket PC を再度デスクトップパソコンと同期し、このページを Pocket PC にダウンロードするか、またはインターネットに接続する必要があります。

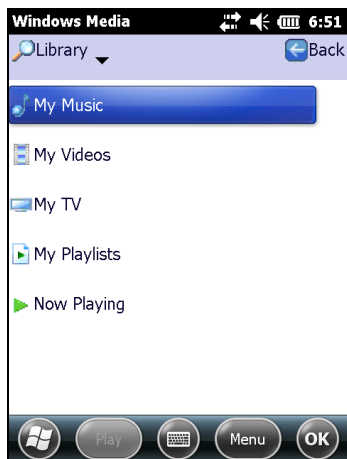
## インターネットへのアクセス

1. セクション 6.1 の説明を参照し、プロバイダまたは企業のネットワークとの間で接続を確立します。
2. 接続し、アクセスを有効にするには、以下のいずれかを実行します。
  - お気に入りをタップし、表示したいお気に入りページをタップします。
  - 画面上部に表示されるアドレスバーで、表示したい URL アドレスを入力し、 をタップします。矢印をタップし、過去に入力したアドレスから選択します。

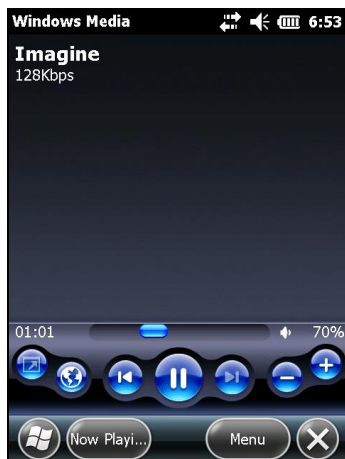
## 5.5 Windows Media Player for Pocket PC

Microsoft Windows Media Player for Pocket PC を使うと、Pocket PC や Web サイトなどのネットワーク上に保存されたデジタルオーディオやビデオファイルを再生できます。

 → **Windows Media** をタップすると、プログラムが切り替わります。



ライブラリ画面



再生画面

Windows Media または MP3形式のファイルを再生できます (拡張子が .asf、.wma、.wmv、.mp3のファイルを含みます)。


デスクトップパソコンの Microsoft Windows Media Player を使い、デジタルオーディオやビデオファイルなどを PocketPC にコピーします。



## 5.6 画像とビデオ

画像とビデオで以下のことが行えます。

- 写真およびビデオクリップの表示
- 写真およびビデオの送信
- 画像をトゥデイ画面の背景に設定
- スライドショーの実行
- 画像の編集


 → **画像とビデオ** をタップし、プログラムを切り替えます。



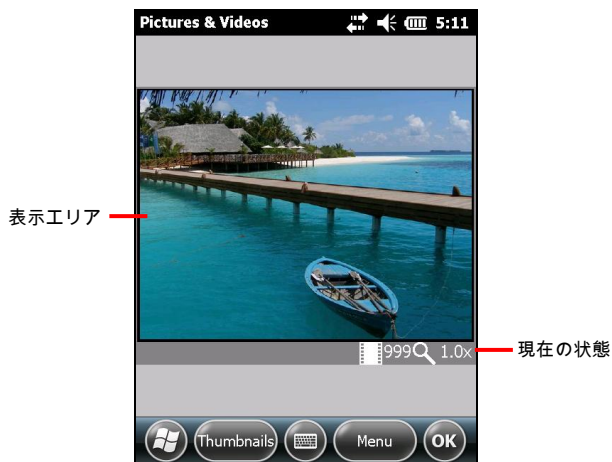
## 5.7 カメラ (指定モデルのみ)


カメラプログラムにより、写真やビデオクリップの撮影ができます。

### 写真の撮影

1.  → **画像とビデオ** → **カメラ** をタップし、プログラムを切り替えます。

カメラ画面が表示されます。表示エリアの下部には現在の状態がインジケータに表示されます。



2. 明るさやズームなどのカメラの調節には、 をタップします。






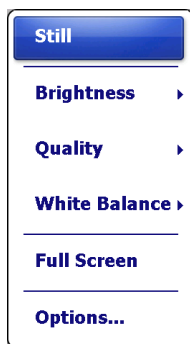
メニュー項目	説明
Mode (モード)	以下の3種類の選択があります: 1. Normal (通常) 2. Burst (連射) -5コマを連続撮影 3. Timer (タイマ) - 5秒間経過してから撮影
Brightness (明るさ)	明るさは7レベルあります。
Resolution (解像度)	160x120から2048x1536まで6種類 (デフォルトは640x480)
Zoom (ズーム)	利用可能な選択は解像度に依存します。
White Balance (ホワイトバランス)	現在の光源に合わせて5種類の選択があります。
Full Screen (全画面)	全画面のオン・オフ
Options (オプション)	カメラプログラムへの全体的な設定を行います。

注: デフォルトでは、カメラが1分間放置されると表示エリアは暗くなり「Standby (スタンバイ)」の文字が表示されます。再開するには画面をタップします。

- カメラレンズを被写体に向けます。プログラムボタン1 (📷マーク表示されています)を押すとオートフォーカスを実行します。白いフレームが表示されます。フレームの色が緑になるとピントが合っています。
- ナビゲーションスティックを押し切ると写真が撮影されます。
- 通常またはタイマモードの場合は、写真が撮られると結果が画面に表示されます。この時点で (👁️) をタップすると、現在の画像に必要な処理を行えます。**Camera (カメラ)** または **OK (実行)** をタップすると、カメラ画像に戻ります。
- 画像は (前のステップで消さない限り)あらかじめ設定された位置に保存されます。

## ビデオクリップの撮影

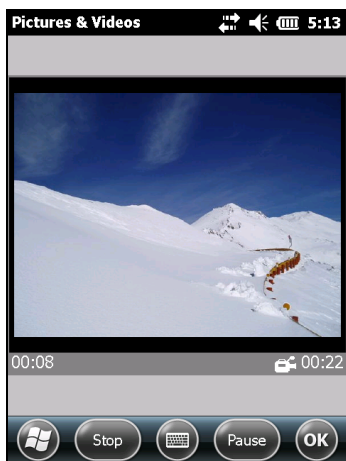
1.  → **画像とビデオ** → **カメラ** をタップし、プログラムを切り替えます。
2.  → **Video (ビデオ)** をタップして、ビデオモードに切り替えます。表示エリアの下部には現在の状態がインジケータに表示されます。
3. 明るさやホワイトバランスなどの録画設定には、 をタップします。



メニュー項目	説明
<b>Brightness (明るさ)</b>	明るさは7レベルあります。
<b>Quality (画質)</b>	352 x 288
<b>White Balance (ホワイトバランス)</b>	現在の光源に合わせて5種類の選択があります。
<b>Full Screen (全画面)</b>	全画面のオン・オフ
<b>Options (オプション)</b>	カメラプログラムへの全体的な設定を行います。


注: デフォルトでは、カメラが1分間放置されると表示エリアは暗くなり「Standby (スタンバイ)」の文字が表示されます。再開するには画面をタップします。

4. ナビゲーションスティックを押すと、録画を開始します。
5. 必要であれば、**Pause (ポーズ)** をタップすると録画を一時停止し、**Resume (再開)** をタップすると続行します。





6. 停止するには、ナビゲーションスティックを押すか、**Stop (停止)** をタップします。  
または、あらかじめ設定された時間上限 (デフォルトでは30秒) に達すると、録画は自動的に停止します。
7. ビデオクリップはあらかじめ設定された位置に保存されます。ビデオクリップを表示するには、**Thumbnails (サムネイル)** をタップします。

## カメラ操作方法、オプション内容、設定方法

写真を撮ったり録画している中、 をタップすれば各種機能を利用できます。

カメラプログラムの機能を全て設定する場合は、2箇所を設定を行う必要があります。

- カメラプログラム内で、 → **Options (オプション)** を選択して設定を変更し、**OK** を押して終了します。設定変更は直ちに有効になります。
-  → **Settings (設定)** → **System (システム)** → **Camera Settings (カメラ設定)** をタップして設定を変更し、**OK** を押して終了します。設定変更はカメラプログラムを再起動した後に有効になります。

## 5.8 追加プログラム

Microsoft ソフトウェアの他に、Pocket PC メーカーでは Pocket PC の機能を強化したり操作を容易にする追加プログラムを用意しています。

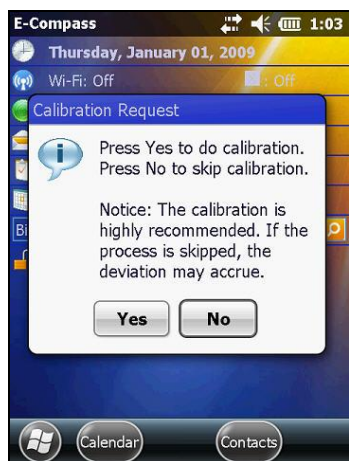
### E-Compass (指定モデルのみ)

E-Compassプログラムは、方角、ピッチ角、ロール角、高度を含んだ動きの方向を示します。

#### コンパスの読み取りおよび補正

プログラムを起動するには、 → E-Compass をタップします。

プログラムを起動する度に、コンパスを補正するよう求められます。Yes をタップすればコンパスを補正できます(推奨)。装置を手の平で持って、画面に表れる小さなポップアップウィンドウに合わせて振ります。これをポップアップウィンドウが表示されなくなるまで数回行います。





コンパス盤の指針

プログラムを終了するには、**Exit (終了)** をタップします。

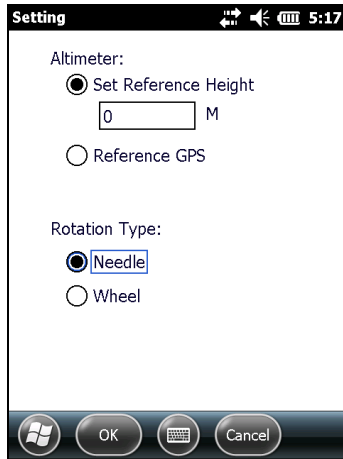
**注:** コンパスを利用する際は、以下のガイドラインに従ってください。

- コンパスを車内で使用する場合は、装置を車両のドア、ダッシュボード、換気口など金属製の物体から最低20 cm (7.87インチ) 離してください。
- コンパスを車内で使用する場合は、装置を車両のドア、ダッシュボード、換気口など金属製の物体から最低20 cm (7.87インチ) 離してください。
- 内蔵スピーカーでMP3音楽を再生したり、ACアダプタを接続したりしないでください。これらはコンパスに磁気干渉を生じます。
- 正確な出力するためには、定期的に参照高度を設定してください。(次のセクションを参照)

## コンパスの設定

高度の数値は環境気圧の変化に基づいて調節されます。コンパスには以後の使用にも適切なスタート点 (高度対環境気圧) が必要なので、定期的な参照高度の設定は重要です。

コンパスの設定には、**Setting (設定)** → **Setting (設定)** をタップします。



設定項目	説明
<b>Altimeter (高度計)</b>	コンパスに参照高度を設定します。特定の高度 (デフォルトではゼロ) を設定するか、GPS測位 (GPS測位は <b>OK (確認)</b> をタップした後に初期化する)を参照にするか決めます。
<b>Rotation Type (回転タイプ)</b>	コンパスを固定して針を回転させる場合は <b>Needle (磁針)</b> に設定し、針を固定してコンパスを回転させる場合は <b>Wheel (ホイール)</b> をタップします。

完了したら、**OK (確認)** をタップして変更を保存しコンパス画面に戻ります。

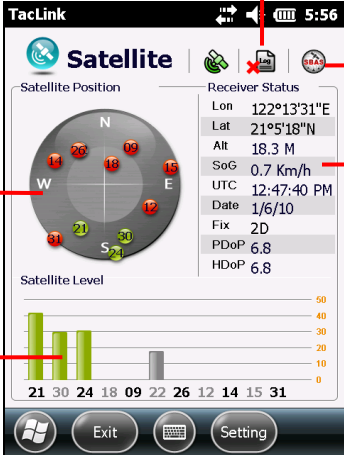


# TacLink

TacLinkプログラムはGPS衛星からの信号を受信し、本装置の所在地を算出します。また、NMEAログファイルを記録して他のアプリケーションに使用することもできます。

## TacLink の起動

プログラムを起動するには、 → TacLink をタップします。



赤色の X はログインされていないことを表します。  
X が表示されないでログインしていることを表します。

このアイコンはSBASがオンの時のみ表示されます。(詳細は次ページ参照)

上空の衛星位置を表示します。

衛星の信号強度が表示されます。

GPS測位の結果を示します。GPS測位には最低4つのGPS衛星の信号が必要です。

Receiver Status	
Lon	122°13'31"E
Lat	21°5'18"N
Alt	18.3 M
SoG	0.7 Km/h
UTC	12:47:40 PM
Date	1/6/10
Fix	2D
PDOP	6,8
HDOP	6,8

測位が10分以内で完了しないと、メッセージが表示されます。

プログラムを終了するには、画面の左下に **Exit (終了)** をタップします。

## NMEA ログ

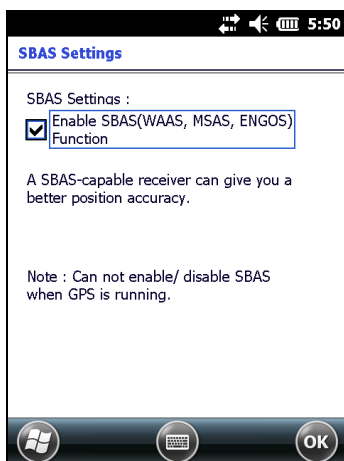
ログ記録を始めるには、**Setting (設定)** → **Log (ログ)** → **Start (スタート)** をタップします。停止するには、**Setting (設定)** → **Log (ログ)** → **Stop (停止)** をタップします。

ログの各セクションでは、同一のファイルで既存のファイルの最後に新規データが追加されます。デフォルトでは、ログファイル名には“GeTACGPSLog”と付き、本装置の「マイドキュメント」フォルダに保存されます。ファイルに別の名前を付けたり、保存場所を指定するには、**Setting (設定) → Log (ログ) → File (ファイル)** をタップします。

## SBAS 設定

SBAS (WAAS, MSAS, ENGOS) により、GPS 装置にさらなる正確度および信頼性が付加されます。この目的を達するには地上ステーションが必要です。

SBAS機能はそのようなステーションが存在する場所で有効となります。機能を有効にするには、**🏠 → Settings (設定) → System (システム) → SBAS Settings (SBAS 設定)** をタップします。チェックボックスのチェックを入れるか外すかでSBAS機能がオン・オフされます。チェック (✓) があるとオンという意味です。



完了したら **OK** をタップします。GPSプログラム (例えばTacLink) 実行中に設定を変更した場合、へこうされた設定はGPSプログラムを終了して再起動した後に有効になります。

# 6 ネットワークへの接続


Pocket PC を最大限に利用するためには、ネットワークに接続する必要があります。本章では、さまざまな方法でPocket PCを接続する方法について説明します。

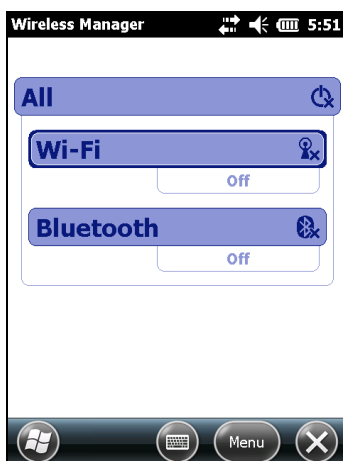
## 6.1 ワイヤレスネットワーク接続

Pocket PCには、ワイヤレスネットワークモジュールが組み込まれています。ワイヤレスLAN環境に入っている間、物理的ケーブルなしにネットワークに接続することができます。

### Wi-Fi通信のオン/オフを切り替える

デフォルトで、Wi-Fi通信はオフになっています。Wi-Fi通信をオンにするには、次の手順に従います。

1. Home 画面でWi-Fiアイコン  をタップし、ワイヤレスマネージャにアクセスします。




2. Wi-Fi ボックスをタップしてオフから利用可能に変更します。

Home 画面のWi-Fi通信ステータスは、利用可能を示します。


Wi-Fi通信をオフにするには、上の手順に従いますが Wi-Fiボックスをタップして利用可能からオフにステータスを変更してください。Home 画面のWi-Fi通信ステータスは、オフを示します。


## ワイヤレスネットワークに接続する

1. Wi-Fi通信をオンにします。(本章で前述した「Wi-Fi通信のオン/オフを切り替える」を参照してください)。
2.  → **Wi-Fiの設定** をタップしてワイヤレスネットワーク接続画面を開きます。デフォルトで、Pocket PCは利用可能なワイヤレスネットワークを自動的に検出します。
3. 複数のネットワークが検出された場合、画面にはネットワークリストが表示されます。目的のネットワークをタップし、手順に従ってワイヤレスネットワークを設定します。
4. 完了をタップして設定を終了し、接続ソフトキーをタップしてインターネットまたはプライベートネットワークに接続します。
5. 選択したネットワークがネットワークキーを要求する場合、キーを入力し、接続ソフトキーをタップします。

**注意:** ネットワークをタップすると、いつでもワイヤレスネットワーク設定画面を開いてネットワーク設定を変更できます。

## ワイヤレスネットワーク接続の開始と終了

ワイヤレスネットワークに接続した後、ワイヤレスネットワークの範囲に入っているときに目的のプログラムを使用します。たとえば、Internet Explorer Mobileに切り替え、Webページを閲覧します。Pocket PCが自動的に接続され、 アイコンがナビゲーションバーに表示されます。

接続を終了するには、Home 画面 → **ワイヤレスマネージャ** → **Wi-Fi**のナビゲーションバーの  アイコンをタップします。

**注意:** ワイヤレスネットワークを使用するつもりがない場合、上述したように接続を終了するための動作を完了してください。ワイヤレスネットワークモジュールをアクティブにしておくと、多くの電力が消費されます。

## 6.2 Bluetooth 通信


Pocket PC には Bluetooth 通信機能が組み込まれています。Bluetooth 通信は、短距離ワイヤレスコミュニケーション技術です。Bluetooth 通信機能を組み込んだデバイスは、有線接続を必要とせずに約 10m の範囲で情報を通信できます。

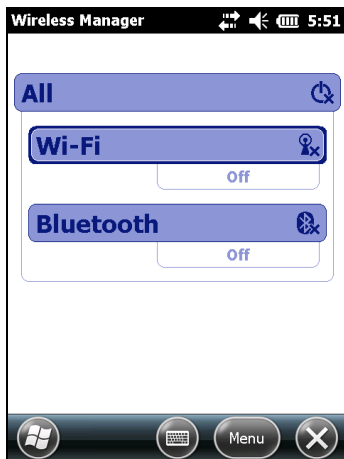
Bluetooth 技術は、次のように使用できます。

- Bluetooth 通信機能を搭載したデバイス間で、ファイル、アポイントメント、タスク、連絡先カードなどの情報を送受信できます。
- Pocket PC と Bluetooth 間で通信ができます。
- Bluetooth サービスを使用し、Bluetooth 通信を利用して別のデバイスまたはコンピュータと、そのデバイスで利用可能な情報を検索し使用することができます。

### Bluetooth 通信のオン/オフを切り替える

デフォルトで、Bluetooth はオフになっています。Bluetooth をオンにするには、次の手順に従います。

1. Home 画面の  をタップし、ワイヤレスマネージャにアクセスします。



2. Bluetoothボックスをタップし、Bluetoothステータスをオフからオンに変更します。

Bluetooth通信機能を搭載した他のデバイスがPocket PCを検出して情報をPocket PCに送信するには、パートナーシップを確立するか、Bluetoothサービスを使用して、**☰** → **Bluetoothの設定** → **モード** → **このデバイスを他のデバイスで表示できるようにする** をタップします。Bluetooth の通信ステータスは検出可能を示します。

Home 画面の Bluetooth 通信ステータスは オンを示します。

Bluetooth 通信をオフにするには、上述の手順に従いますが、Bluetooth ボックスをタップして、Bluetooth 通信ステータスをオンまたは検出可能からオフに変更します。Home 画面の Bluetooth 通信ステータスはオフを示します。

**注:**

- デフォルトで、Bluetooth 通信はオフになっています。Pocket PC をオンにしてから、またオフにすると、Bluetooth 通信もオフになります。Pocket PC を再びオンにすると、Bluetooth 通信は自動的にオンになります。
- Bluetooth 通信の使用が終了したら、オフにする行為を完了してください。Bluetooth 通信機能をアクティブにしておくと、バッテリーが消耗されます。

# Bluetooth通信を利用してファイルを転送する

## Bluetooth 通信を利用してファイルを送信する

1. Bluetooth 通信をオンにします。(本章で前述した「Bluetooth通信のオン/オフを切り替える」を参照してください)。
2. Pocket PCと情報を送受信するデバイスが互いに近くに設置され、デバイスが検出可能であることを確認してください。
3. プログラムから、送信するアイテム(たとえば、Calendarのアポイントメント、Tasksのタスク、Contactsの連絡先カード、File Explorerのファイル)をタップして押さえます。
4. ショートカットメニューの [アイテムのタイプ]のビームをタップします。
5. Pocket PCは近くのBluetooth通信機能を搭載した他のデバイスを検索し、リストに表示します。アイテムの送信先デバイスをタップします。



## Bluetooth 通信を利用してファイルを受信する

1. Bluetoothの設定でこのデバイスを他のデバイスからも検出できるようにするが選択されていることを確認します。(本章で前述した「Bluetooth通信のオン/オフを切り替える」を参照してください)。
2. Pocket PCと情報を送受信するデバイスが互いに近くに設置され、デバイスが検出可能であることを確認してください。
3. 入力ビームを受信するが表示されたら、「はい」をタップしてビームされた情報を受信します。

## Bluetooth パートナーシップ

パートナーシップは Pocket PC と Bluetooth 通信機能を組み込んだ別のデバイス間との情報を安全に通信できるようにします。パートナーシップの作成には、両方のデバイスに同じ Bluetooth パスキーを入力する必要があります。パートナーシップが作成されると、情報を交換するためにBluetooth無線をオンにするだけでよく、デバイスを検出可能にする必要はありません。

## Bluetooth パートナーシップを作成する

1. 2つのデバイスがオンになっており、検出可能で、互いに近くに配置されていることを確認します。(本章で前述した「Bluetooth通信のオン/オフを切り替える」を参照してください)。
2. Home 画面の  をタップし、ワイヤレスマネージャにアクセスします。
3.  → **Bluetooth の設定** → **デバイス** → **新しいデバイスの追加** をタップします。
4. Pocket PCはBluetooth通信機能を搭載した他のデバイスを検索し、リストに表示します。
5. 他のデバイスの名前をタップし、**次へ** をタップします。
6. パスコードの入力で、1～16文字の間で英数字のパスキーを入力し、**次へ** をタップします。
7. 他のデバイスに同じパスキーを入力します。
8. **完了** をタップします。



# 7 トラブルシューティングとメンテナンス

この章では、Pocket PC の使用に際し、よく見られる一般的な問題の解決策を提示しています。また、Pocket PC のお手入れに関するガイドラインも提供します。

注: このトラブルシューティングでも問題が解決できない場合は、販売店にご相談ください。

## 7.1 Pocket PC をリセットする

注意: Pocket PC をリセットすると、保存されていないデータはすべて失われます。

Pocket PC のリセットは、デスクトップコンピュータの再起動に似ています。オペレーティングシステムを再起動する際、保存されていないデータはすべて失われます。

次のような時は、Pocket PC のリセットが必要となる場合があります。

- デスクトップコンピュータからデータを復元した後。
- Pocket PC が反応しなくなった場合、つまりPocket PC が「フリーズ」した場合。

スタイラスを使って Pocket PC のリセットボタンを押します。



## 7.2 工場出荷時の状態を復元する

場合によっては、Pocket PC のメモリ (RAM) を消去することによってPocket PC を工場出荷時の状態に復元する必要があります。

- リセット後、Pocket PC が応答しないとき。
- パスワードを忘れたとき。

Pocket PC を工場出荷時の状態に復元するには、以下の手順で行います。:

1. Pocket PC の右上のボタン ( ⓘ ) を押しながら、下記2、3、4を行います。
2. オン/オフスイッチをオフの位置までスライドし、再びオンの位置までスライドします。



3. 「CLEAN BOOT? YES/NO」メッセージが出現するまでお待ちください。ナビゲーションバーを利用してYESを選択し、ポインタを押しして選択を確定してください。
4. 画面に「CLEAN BOOT NOW」と表示されたら、Pocket PC の右上ボタン ( ⓘ ) を放します。

## 7.3 トラブルシューティング

### 電源問題

バッテリー電源を使用しているとき、電源がオンにならない

- Pocket PC を実行するだけのバッテリー残量が 十分にありません。AC アダプタを Pocket PC と外部 AC 電源に接続します。次に、電源ボタンを押して Pocket PC の電源をオンにします。




バッテリー残量がすぐになくなる


- 電力がすぐになくなるように Pocket PC を使用している可能性があります。(詳細については、セクション 3.1 の「省電力のヒント」を参照してください)。

### メモリ問題



メモリ割り当て問題によるメモリ不足警告が表示されたら、以下の操作を試みて Pocket PC のメモリを増やしてください。

**注意:** ファイルの削除は慎重に行ってください。機能がよく分からないファイルを削除すると、プログラムが正常に機能しないことがあります。ファイルを削除する前に、バックアップするようにお勧めします。

- 必要のなくなったファイルを削除します。 → **ファイルエクスプローラ** をタップします。削除するファイルをタップアンドホールドし、ショートカットメニューで **削除** をタップします。サイズの最も大きいファイルを検索するには、 → **検索** をタップします。種類 リストで、**64 KB**より大きいファイル) → **検索** をタップします。
- 必要のなくなったプログラムを削除します。 → **設定** → **システム** → **プログラムの削除** をタップします。削除する必要のあるプログラムをタップし、**削除** をタップします。
- Internet Explorer のオプションで、すべてのファイルを削除し履歴をクリアします。

- 現在使用していないプログラムを停止します。ほとんどの場合、プログラムは自動的に停止して必要なプログラムを解放します。ただし、確認ダイアログボックスがユーザーの応答を待っているなどの状況によっては、自動的に停止できない場合もあります。アクティブなプログラムの状態を確認するには、 → **設定** → **システム** → **タスクマネージャ** → **実行中のプログラム** をタップします。表示する必要があるプログラムをタップし、**切り替え** をタップします。開いているウィンドウとメッセージを閉じ、プログラムをリストビューに戻します。この状態にならない場合、プログラムを手動で停止できます。まず、開いているアイテムを閉じ、プログラムをリストビューに戻すことで作業が保存されていることを確認します。次に、**実行中のプログラム** タブで **終了** をタップしてプログラムを停止します。
- セクション 7.1 で説明したように、Pocket PC をリセットします。

ストレージカードを使用している場合、以下で説明するように、データをストレージカードに移します。

-  → **ファイルエクスプローラ** をタップします。移動するファイルをタップアンドホールドし、**切り取り** をタップします。ストレージカードフォルダの **My Documents (マイドキュメント)** フォルダに閲覧し、**編集** → **貼り付け** をタップします。
- 電子メールの添付ファイルを移動します。メールで、**メニュー** → **ツール** → **オプション** → **保存場所** をタップし、メモリカードに**添付ファイルを保存する** を選択します。すべての添付ファイルはストレージカードに移動され、新しい添付ファイルはストレージカードに自動的に保存されます。
- メモ帳、Word Mobile、Excel Mobile などのプログラムがストレージカードに新しいアイテムを自動的に保存するように設定します。プログラムで、 → **オプション** をタップします。**保存先** で、**Storage Card (ストレージカード)** を選択します。

## 画面の問題

### 画面がオフになる

電源ボタンを押した後に画面が応答しない場合、問題が解決するまで以下を順番に試みてください。

- AC アダプタを Pocket PC と外部 AC 電源に接続します。
- セクション 7.1 で説明したように、Pocket PC をリセットします。


### 画面の応答が遅い

- Pocket PC がバッテリーで作動していないこと、または多くのプログラムをアクティブにして作動していないことを確認します。それでも問題が解決しない場合、セクション 7.1 で説明したように Pocket PC をリセットします。

### 画面がフリーズする

- セクション 7.1 で説明したように、Pocket PC をリセットします。

### スタイラスのタップに正確に応答しない

- タッチ画面を再調整します。 → **設定** → **システム** → **画面** → **タッチ スクリーンの補正** をタップします。


## 接続問題

### ActiveSync/Mobile Device Center の接続問題

- 特定の場合ですが、ActiveSync の接続問題が発生することがあります。これは、デスクトップのファイアウォールアプリケーションまたはネットワークトラフィックを管理するアプリケーションとの相互運用性によって引き起こされるようです。トラブルシューティング情報については、Microsoft の Web サイトにアクセスしてください。
- デスクトップコンピュータで、ActiveSync の正しいバージョンをインストールしていることを確認します。

- 接続を確立する前に、Pocket PC とデスクトップコンピュータの電源がどちらもオンになっていることを確認します。
- ケーブルがデスクトップコンピュータの USB ポートにしっかり差し込まれていることを確認します。USB ケーブルをデスクトップコンピュータに直接接続します。USB ハブを通してケーブルを配線しないでください。
- USB 接続がデスクトップコンピュータの ActiveSync/Mobile Device Center で有効になっていることを確認します。USB 接続がすでに有効になっている場合、USB 接続を無効にし、接続設定ウィンドウを閉じ、USB 接続を再び開いてから有効にします。
- ケーブルを接続する前に、Pocket PC をリセットします。(セクション 7.1 を参照してください)。デスクトップコンピュータを再起動する前に、必ず Pocket PC を取り外してください。
- デスクトップコンピュータには、一度に 1 台の Pocket PC またはパーソナルデジタルアシスタントを接続するようにしてください。

## ネットワーク接続問題

- 必要なサーバー情報を追加していることを確認します。
- 同期化を開始したとき、ActiveSync ダイアログボックスの接続方式として **Network Connection (ネットワーク接続)** が一覧表示されていない場合、数分待ってから再試行してください。また、同期化がすぐに始まらない場合、ネットワークが使用中であることが考えられます。Pocket PC がネットワークに接続するまで 1 分お待ちください。
- ユーザー名とパスワードが正しいことをネットワーク管理者に確認してください。
- 接続を試みているネットワーク、または別のコンピュータから接続を試みているネットワークが使用できることを、ネットワーク管理者に確認します。
- ネットワークに接続を試みているが、同じ名前を持つ別のデバイスがすでに接続されているために接続できない場合、デバイス名を変更する必要があります。デバイス名を変更するには、 → **設定** → **システム** → **バージョン情報** → **デバイス ID** をタップします。

## 7.4 Pocket PCのお手入れを行う

Pocket PC のお手入れをきちんと行うことでスムーズな操作を確実に行うことができ、Pocket PC が損傷する危険性を軽減できます。

### 一般的なガイドライン

- Pocket PC を過度な湿気または極端な温度下で使用または保管しないでください。
- Pocket PC を直射日光や強い紫外線に長時間さらさないでください。
- Pocket PC の上に物を置かない、または Pocket PC の上に物を落とさないでください。
- Pocket PC を落とさない、またはひどい衝撃を加えないでください。
- 使用しないときは、Pocket PC に保護カバーをかけて保管してください。
- Pocket PC を急に温度差の激しい場所にさらさないでください。装置内部に結露が生じ、Pocket PC が損傷する原因となります。結露が生じた場合、Pocket PC を完全に乾かしてください。
- ズボンの後ポケットに Pocket PC をしまっているときに、腰掛けしないでください。
- 画面の表面は傷が付きやすくなっています。画面のタップには、スタイラスのみを使用してください。指、ペン、鉛筆、またはその他の先の尖った物体で触れないでください。
- Pocket PC の電源をオンにしたまま掃除しないでください。水を軽く湿らせた、柔らかい布で画面と Pocket PC の外側を拭いてください。
- 画面を紙タオルで掃除しないでください。
- Pocket PC を分解、修理または改造しないでください。分解、変更または修理の試みは Pocket PC を損傷する原因となり、負傷や物的損傷の原因ともなります。
- Pocket PC やその部品、アクセサリと同じ収納場所に可燃性液体、ガスまたは爆発性物質を保管したり、または持ち運んだりしないでください。

## 旅行のガイドライン

- Pocket PC を携えて旅行する前に、データをバックアップしてください。万一の場合に備えて、バックアップコピーもお持ちください。
- Pocket PC の電源をオフにし、すべての外部デバイスを取り外してください。
- バッテリーが完全に充電されていることを確認します。
- AC アダプタを持参してください。AC アダプタは電源として、またバッテリー充電器として使用します。
- 旅行中に使用にならないときは、Pocket PC 保護カバーに入れて持ち運んでください。
- 手で持ち運ぶときは、Pocket PC を保護カバーに入れてください。荷物としてチェックインしないでください。
- Pocket PC を持って海外旅行をする予定の場合、目的地で使用する適切な AC アダプタについては販売店にお問い合わせください。
- 海外でモデム接続を行う予定がある場合、目的地用の正しいモデムとケーブルをご用意ください。



# 8 規制情報

注: デバイスの外部に貼ってあるマーキングラベルは、お使いのモデルが規制に準拠していることを示します。デバイスのマーキングラベルをチェックして、本章の対応する宣言を参照してください。通知には特定のモデルにのみ適用されるものがあります。

## 8.1 規制に対する声明

### 欧州通知

CE マーキングのある製品は欧州委員会が発行した R&TTE (無線および電気通信端末機器指令) (1999/5/EEC)、電磁両立性指令 (89/336/EEC)、低電圧指令 (73/23/EEC) – 指令 93/68/ECC により修正 – に準拠しています。

これらの指令への準拠は、以下の欧州基準に準拠していることを示しています。

**EN301489-1:** 電子互換性および無線周波数スペクトル問題 (ERM)、無線機器及びサービスの電磁両立性 (EMC) 基準、パート 1: 共通の技術要件

**EN301489-17:** 電子互換性および無線周波数スペクトル問題 (ERM)、無線機器及びサービスの電磁両立性 (EMC) 基準、パート 17: 2.4 GHz 広帯域伝動システムおよび 5 GHz 高性能 RLAN 機器

**EN55022:** 電波障害特性

**EN55024:** 電磁妨害波耐力

**EN6100-3-2:** 高周波電流放出の制限

**EN6100-3-3:** 低電圧供給システムにおける電圧フリッカの制限

**EN60950 / IEC 60950:** 製品安全性

ユーザーが、CE マーキングの付いた製品についてその適合性を変更する可能性のある変更を行った場合、製造元はその変更及び結果に対して責任を負うことはできません。

## FCC の注意

本製品はFCC規則part 15に準拠しています。操作は次の2つの条件に規制されます: (1) 電波障害を起こさないこと (2) 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

## 8.2 安全上のご注意

- 大音量で長時間、音楽を聴くと耳に損傷を与えることがありますので、ご注意ください。

### 充電について

- Pocket PC に付属する AC アダプタ (PSC11R-050) 以外にご利用にならないでください。別のタイプの AC アダプタを使用すると故障の原因となり、大変危険です。
- メーカーが供給するカーチャージャーのみを使用してください。別のタイプのカーチャージャーを使用すると故障の原因となり、大変危険です。
- 本製品は「LPS」(Limited Power Source)が表示された電源のみでお使いください。また、定格出力は + 5 V dc / 2.0 A です。
- メーカー認定のUSB クレドドル以外にご利用にならないでください。
- 指定のバッテリー以外にご利用にならないでください。

### AC アダプタについて

- アダプタは高温環境で使用しないでください。また、濡れた手足でアダプタに触れないでください。
- アダプタを接続して Pocket PC を使用している場合や、バッテリーを充電している場合は、アダプタ周辺を適度に換気してください。AC アダプタを紙などで覆ったり、異物を置くなどして、アダプタの冷却を妨げないでください。キャリーケース内で AC アダプタを使用しないでください。

- アダプタは適切な電源に接続してください。製品ケースやパッケージに電圧とアース条件が記載されています。
- コードが破損した場合は、アダプタの使用を中止してください。
- 本体をご自分で修理しないでください。本体内部にはユーザ自身が修理できる部品は含まれていません。本体が破損したり、湿気を受けた場合は、交換してください。

## バッテリーについて

- メーカー認定の充電器以外のご利用にならないでください。
- バッテリーを分解したり、穴を開けたり、火気の中に入れてください。バッテリーが破裂または爆発し、有害物質が放出される危険があります。
- 重要
  - ✓ 注意:不当な種類のバッテリーと交換すると、爆発する危険があります。使用済みバッテリーは地域の指示に従って廃棄してください。
  - ✓ 同じバッテリー、またはメーカーの推奨する同等のバッテリーと交換してください。
  - ✓ バッテリーは正しくリサイクルまたは廃棄してください。
  - ✓ 指定されたデバイスでのみ、バッテリーをご利用ください。

## 無線周波数露出について

本製品は、低出力無線送受信機です。電源がオンになると、RF(無線周波数)信号も送受信します。SAR(比吸収率)は、体に吸収される無線周波数エネルギーの量の測定単位です。使用のためにテストされるとき本製品の最高のSAR値は0.011 W/kgで、1.6 W/kgの下限を下回っています。